

SASB対照表

インフラストラクチャーセクター：不動産

1. サステナビリティ開示と会計指標

トピック	会計指標	単位	コード	開示箇所
エネルギー マネジメント	資産サブセクター毎の総床面積におけるエネルギー消費データ計測範囲	床面積当たりの%	IF-RE-130a.1	ESGデータ>気候変動>エネルギー消費量の推移・集計対象範囲(エネルギー消費量)・温室効果ガス排出量(SCOPE1,2,3)
	資産サブセクター毎の(1)データ計測しているポートフォリオの総消費エネルギーデータ、(2)グリッド電力割合、(3)再生可能エネルギー電力使用割合	GJ	IF-RE-130a.2	ESGデータ>気候変動>エネルギー消費量の推移・集計対象範囲(エネルギー消費量)・温室効果ガス排出量(SCOPE1,2,3)
	資産サブセクター毎の対象ポートフォリオにおける同一条件でのエネルギー消費の経年推移	%	IF-RE-130a.3	ESGデータ>気候変動>エネルギー消費量の推移・集計対象範囲(エネルギー消費量)・温室効果ガス排出量(SCOPE1,2,3)
	資産サブセクター毎の(1)エネルギー格付、(2)ENERGY STAR認定の取得割合	床面積当たりの%	IF-RE-130a.4	環境>気候変動>主な取り組み
	建物のエネルギーマネジメントについての配慮が、資産投資分析や事業戦略にどのように統合されているかの説明	n/a	IF-RE-130a.5	環境>気候変動>気候変動に対する認識、取り組み方針
ウォーター マネジメント	資産サブセクター毎の(1)総床面積と(2)水ストレスが「高い」「極めて高い」地域の取水データ計測範囲	床面積当たりの%	IF-RE-140a.1	ESGデータ>水使用>水利用の推移・集計対象の範囲
	資産サブセクター毎の(1)総床面積と(2)水ストレスが「高い」「極めて高い」地域の取水総量	千m ³ 、%	IF-RE-140a.2	ESGデータ>水使用>水利用の推移・集計対象の範囲
	資産サブセクター毎の対象ポートフォリオにおける同一条件での取水量の経年推移	%	IF-RE-140a.3	ESGデータ>水使用>水利用の推移・集計対象の範囲
	ウォーターマネジメントリスクの議論、リスク低減に向けた戦略と取り組みについての説明	n/a	IF-RE-140a.4	環境>水使用>取り組み方針、主な取り組み
テナントの持続可能性 に関する マネジメント	資産サブセクター毎の(1)資源効率関連の資本改善に対するコスト回収条項を含む新規賃貸借契約割合、(2)関連契約の床面積	床面積当たりの%	IF-RE-410a.1	—
	資産サブセクター毎の個別メーターによって計量しているテナントの比率 (1)グリッド電力消費量、(2)取水量	床面積当たりの%	IF-RE-410a.2	—
	テナントのサステナビリティインパクト測定・インセンティブ化・改善策についての議論	n/a	IF-RE-410a.3	環境>環境に配慮した調達
気候変動 適応	資産サブセクター毎の100年以内の洪水地域に所在する資産面積	m ²	IF-RE-450a.1	—
	気候変動リスク分析、体系的ポートフォリオの度合い、リスク低減戦略についての説明	n/a	IF-RE-450a.2	環境>気候変動>TCFDに基づく気候関連財務情報開示

2. 活動指標

資産サブセクター毎の資産数	件	IF-RE-000.A	ESGデータ>気候変動>エネルギー消費量の推移・集計対象範囲(エネルギー消費量)・温室効果ガス排出量(SCOPE1,2,3)
資産サブセクター毎の賃貸可能床面積	m ²	IF-RE-000.B	ESGデータ>気候変動>エネルギー消費量の推移・集計対象範囲(エネルギー消費量)・温室効果ガス排出量(SCOPE1,2,3)
資産サブセクター毎の間接管理資産割合	床面積当たりの%	IF-RE-000.C	—
資産サブセクター毎の平均占有率	%	IF-RE-000.D	—